

看護学校だより

浜田医療センター附属看護学校(はまかん) https://hamada.hosp.go.jp/kango/index_00001.html

「地域の子供の健康を考える」小児看護学実習Ⅰ



地域で育つ子どもの健康について

67期生 金崎 樹梨

私は小児看護学実習Ⅰでみのり第2保育園に実習へ行かせていただきました。3歳児から5歳児までの園児に対して“歯磨きをして歯をピカピカにしよう”というテーマで健康教育を行いました。ただ歯磨きの方法や必要性を説明するだけではなく、園児が集中できる工夫として興味をもってもらうようにクイズを出したり、ダンボールで手作りした動物に名前をつけ、園児の自主性を活かしながらみんなに楽しく歯磨きの大切さを伝えました。園児の主体性や自主性を生かすことで意欲的に取り組もうとする姿が見られ、健康教育が終わった後に「歯磨きしたから虫歯ないよ!!」、「歯ピカピカだよ!」と園児が教えてくれたり、伝えたことを真似して歯磨きをしている様子を見ることができ、私自身、健康教育を実施する事によって、良い影響を与えられて良かったなと嬉しく思いました。地域の保育園に通う子供達は周囲の友達や家族、環境についてよく観察して良くも悪くも真似をしたり知識にしてしまうため、今のうちから健康維持の為に正しい生活習慣を身に付ける必要があると思いました。



地域の子供の健康を考える

67期生 田中 鈴乃

私達は、小児看護学実習Ⅰで石見幼稚園に行かせていただきました。実習の目的は、「地域で暮らす健康な子どもの成長発達を多角的にとらえ、個々の成長発達段階に応じた関わりをする」ことでした。私達は、子どもの健康を考え、これからの夏に備えて、無邪気に外で遊ぶ園児が熱中症をおこさないようにするため、自分自身で予防行動がとれるように、健康教育を行いました。対象は5歳児であるため、どのように伝えたらわかりやすく、楽しく学習できるかについて、グループメンバーで話し合い試行錯誤した結果、当日は園児とみんなで意見を出し合いながら予防対策について学んでもらえることができました。その効果として、外へ遊びに行くときに帽子をかぶることを忘れていた子に対し、別の園児が声をかける様子が見られたり、「お姉ちゃんたちが教えてくれたことおぼえてるよ」と言って、遊んでいるときでも汗をかいたら休息し飲み水する子もいました。私達の活動によって、少しでも園児の健康を守ることができたのではないかと考えます。園児には熱中症対策をしっかりとして、夏を元気にすごしてほしいと願います。



看護学生による座談会 ～看護学校life～

3年生の皆さん(令和3年3月卒業)にインタビューを行っています。今回は、学校生活の中で感じたことについてのお話です。

教員：実際に看護学校に入学して感じたギャップはありますか

益本さん：私は、1年生の後半からテストが多くなったと感じました。

二上さん：高校みたいにテスト期間があって、その期間集中してやるわけではなく、その教科が終わるごとに終了試験が設定されていたので、スケジュールは立てやすかったです。



勝手さん：私もこの方式がやりやすかったです。

橋本さん：実習の量が入学前に想像していたよりも10倍くらい多かったです。大変でした。

益本さん：思っていたよりも課題がたくさんあり、忙しかったです。ですが、予定を立てて計画的に行えば大丈夫でした。

教員：次に、今後の学習や学校生活に対する思いがあ

れば語ってください

勝手さん：実習で身についたことはたくさんあるし、患者さんの病気や症状・治療を調べたり看護も直接看護師さんの実践を見せてもらったり、指導もらったりできたからとても勉強になったと思います。これって国家試験の勉強にも活かしていけると思います。

教員：そうですね。実習で勉強したことは国家試験でもよく問われることが多いです。

同級生に対してはどのような思いがありますか？

(全員が口々に)：

クラスメイトに恵まれていると思います。

ずっと一緒にいたいと思います。

大好きなので離れるのが辛いです。

教員：学校や学校職員に対する要望などはありますか？

勝手さん：先生は優しいです。

二上さん：実習課題に取り組む時間をきちんと確保してもらっているのが、助けられていると感じます。とにかく課題を仕上げなさいという感じでは全くないので。

橋本さん：私は住所が遠いので、終礼が遅くなると汽車に乗

り遅れるのが嫌です(笑)。あー、〇時〇分の汽車を逃した。次の汽車までずいぶんある～という感じです。そんな時は駅で試験勉強をしたりして時間を活用するようにしています。

教員：実習で目標としたい印象的な看護師さんを見つけた方はいますか？

勝手さん：私は、慢性期実習で指導していただいた看護師さんが印象に残っています。ベテランの看護師さんで、学生に対してもきちんと向き合った状態でその日の振り返りをしたり、援助を一緒に考えてくださったりして、とても感動したのでそんな看護師になりたいです。

益本さん：ある看護師さんが、どれだけ忙しくても患者さんに丁寧に接して優しくされているところがすごいと思いました。

橋本さん：私も、忙しそうなかでも患者さんに丁寧に接しておられたので尊敬しました。「白衣の天使」とはこのような人なのだと思いました。

教員：卒業後には皆さんが理想の看護師といわれるように成長してもらえるととてもうれしいです。頑張ってくださいね。

浜田医療センター附属看護学校

2022年度 入学試験情報

2022年度入学試験

	特別推薦入試(指定校制)	一般推薦・社会人入試	一般入試
出願期間	2021年9月17日(金) ～2021年9月24日(金)必着	2021年10月18日(月) ～2021年10月26日(火)必着	2021年12月14日(火) ～2022年1月11日(火)必着
受付時間/8:30～17:00(土日祝日・年末年始は除く)			
試験日	2021年10月6日(水)	2021年11月10日(水)	2022年1月20日(木)
合格発表	2021年10月13日(水)	2021年11月25日(木)	2022年2月10日(木)
入学手続 締切	2021年11月4日(木)	2021年12月9日(木)	2022年2月18日(金)

※一般推薦・社会人入試選考にもれた場合は、一般入学試験を受けることができます。

※詳しくは浜田医療センター附属看護学校のホームページをご覧ください。

[お問い合わせ先]

独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター附属看護学校

〒697-8512 島根県浜田市浅井町777-12 ☎0855-28-7788

－ 資料請求は公式ホームページから － https://hamada.hosp.go.jp/kango/index_00001.html

スマホを
ご利用の方は
こちらから

